

第7回 岐阜県保育セミナーin 高山

主催：一般社団法人 岐阜県民間保育園連盟

いよいよ新しい「子ども・子育て支援新制度」が動き始め、保育施設を取り巻く状況は、大きく転換をはじめております。

そのような状況のなか、岐阜県民間保育園連盟、毎年恒例の「岐阜県保育セミナー」を飛騨高山の地で開催いたします。会員園の保育者が一堂に会し、さまざまな課題への学びを深め、あらためて、子どもたちの「保育」「幼児教育」にどう取り組んでいくかを確かめる機会とさせていただきたいと存じます。

県内各地からの多くのご参加をお待ちしております。

期 日 平成 27 年 7 月 4 日 (土)

会 場 高山市民文化会館

〒506-0053 高山市昭和町 1 丁目 188-1 Tel (0577) 33-8333

定 員 300 名

日 程 10:00 ~ 10:30 受付

10:30 ~ 11:00 開会式・永年勤続表彰式

11:00 ~ 12:30 記念講演

12:30 ~ 13:30 昼食

13:30 ~ 16:00 分科会

16:00 分科会ごとに閉会

参加費 1,000 円 (昼食代)

申込み 6 月 12 日 (金) までに

別紙申込書にて FAXでお申込みください。

記念講演

講題 遊びの環境づくりと園庭の工夫 —あなたが変える庭遊び—

講師 東間 掬子先生 (元東京都杉並区立保育園園長、前国土交通省公園遊具検討委員)

子どもたちの運動機能の発達は、すでに乳児期からはじまっています。かつ、この頃の動きは、生涯にわたって必要な運動機能の基となることから、一番近くで育ちにかかわっていく保育者が行う、遊びの環境の整備はとても重要な配慮事項です。

今回は、汐見稔幸先生が主催する保育誌『エデューカーレ』の連載記事「遊び環境ならまかせて トーマが行く！」でもおなじみの東間掬子先生にお越しいただき、記念講演では、特に園庭での質の高い遊びを確保するための配慮を中心に、多様な運動の経験ができるように整えたい可動遊具のこと、加えて園庭遊びの安全性や環境の維持管理のことなど、長年の研究を踏まえたお話しをいただきます。

分科会のご案内

第1分科会 子ども・子育て支援新制度 -もっと知りたい！認定こども園-

講師 牧野 彰賢先生（名古屋市 まんぼう保育園長） 【定員50名】

今春よりスタートした新制度。県内でも数園が認定こども園に移行し、今年度以降の動向も気になるところです。そういった状況のなかで、すでに幼保連携型認定こども園に移行された名古屋市の園長先生にお越しいただき、移行のご経験を踏まえて新制度についてお話しいただきます。

第2分科会 園庭遊び・室内遊び -0.1.2 歳児の遊びの質を高める環境づくり-

講師 東間 掬子先生（元杉並区保育園園長、前国土交通省公園遊具検討委員） 【定員70名】

記念講演に続いて、東間掬子先生より遊びの環境についてお聞きする分科会です。特に、0.1.2歳児の遊びの環境に注目し、園庭、室内両方の遊びに対する保育士のかかわり方、子どもたちの自然な動きの発現率にあわせた室内遊びの環境づくりについて等、お話しいただきます。

第3分科会 障がい児保育 -子どもたちの育ちに寄り添って-

講師 加藤 豊弘先生（幼児保育・教育、学校教育のカウンセラー・スーパーバイザー） 【定員50名】

生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な就学前の時期に、子どもがその生活時間の大半を過ごす保育園。その保育園で、子どもの発達課題や特性を理解した正しい支援が行えるよう、幼児保育・幼児教育のカウンセラー・スーパーバイザーの加藤先生よりお話しいただきます。
※この講座は、保育心理士のフォローアップ講座として受講できます。

第4分科会 幼児の文学 -豊かな子ども時代をおくるために-

講師 柿田 友広先生（子どもの本とおもちゃの専門店「百町森」店主） 【定員50名】

ともすると、絵本が文字や数字を教える手段や、生活規範を伝えるための道具のように理解されることがあります。しかし、幼児期にも“文学作品として味わう”ことは可能だし、そのことで「聞く力」が育ち、結果的に豊かな子ども時代をおくることができるのではないのでしょうか。それには子どもの心に文学を深く届けることが必要です。そのための選書、読み聞かせの方法、遊びとの関係、環境の整え方など、絵本や幼年文学、詩を具体的に取り上げながらお話しいただきます。

講師は「子どもは遊ぶことで成長する」という信条のもと、ロングセラーの木のおもちゃや絵本、生活用品、家具などを販売、子どもの成長を助ける落ち着いた環境づくりを提案されている静岡市にある開店から36年の老舗「百町森」から、店主の柿田先生にお越しいただきます。

第5分科会 わらべうた（乳児） -大切に思ってくれる大人とのかかわり-

講師 霜 康代先生（わらべうた講師） 【定員40名】

第6分科会 わらべうた（幼児） -集団遊びへの発展-

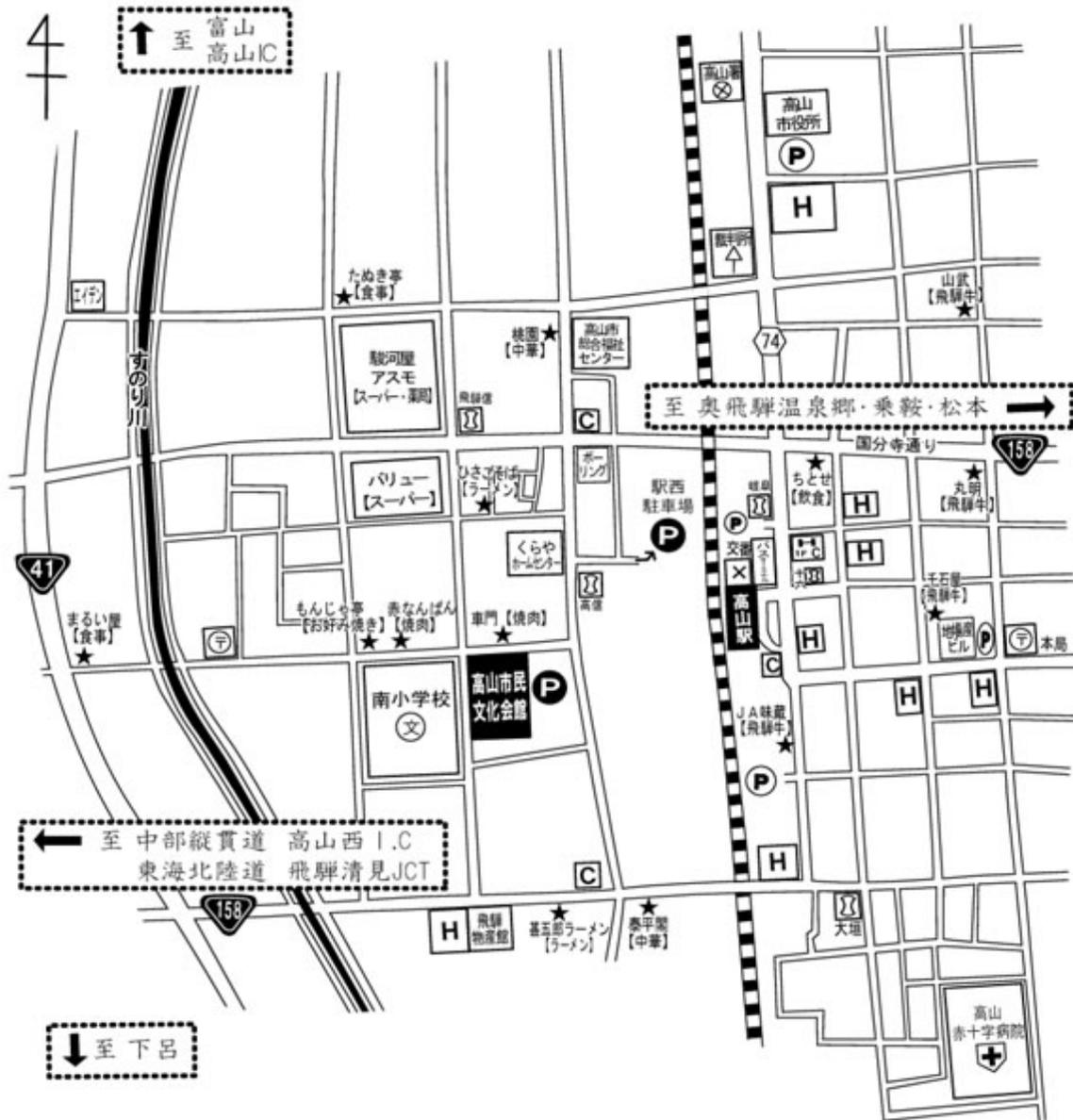
講師 山川 祐子先生（わらべうた講師） 【定員40名】

第5分科会では、乳児期に、大切に思ってくれる大人と一対一で楽しむわらべうたを、実際に遊びながら学んでいきましょう。保育者は子どもたちの近くでかかわりを持つ大人として、いつ、どんな時に、どんなふうにかかわったらいいのかを考えていきます。

そして、第6分科会では、幼児期の集団遊びとしてのわらべうたについてお話しいただきます。乳児期のわらべうたの経験を、どう、発展させて行ったらいいのかを一緒に考えていきます。

【ご案内】：わらべうたの第5分科会、第6分科会は、ともに動きやすい服装で参加してください。また、第6分科会はあわせて動きやすい履物で参加してください。（第5分科会会場は和室です）

高山市民文化会館 近隣地図



- ★ … 飲食店
- H … ホテル
- C … コンビニ
- P … 駐車場
- ☒ … 銀行

高山市民文化会館
〒506-0053 高山市昭和町1丁目188-1
TEL (0577)33-8333
FAX (0577)35-2239

ご注意 JR高山駅から会場方向（西側）に直接迎える出口はありません。駅東口からいったん南北に向かって

いただき線路を超えて（潜って）いただく必要があります。若干、北側の線路を潜る行き方が近いようです。